

子どもの貧困を考える

— Special 企画 —

「暴力」の数字を読む、 声を聴く

大人が
学びあう
講座

今年度は「子どもの貧困」をテーマに「大人が学び合う講座」を企画し、幸重忠孝氏（滋賀県スクールソーシャルワーカー、幸重社会福祉士事務所代表）、橋本達昌氏（越前市児童養護施設 一陽 統括所長）、徳丸ゆきこ氏（大阪子どもの貧困アクショングループ代表）と最前線で子どもたちと向き合っておられる方々から継続講座として現状を学びました。

貧困には絶対的貧困（衣食住が足りない）と相対的貧困（収入が可処分所得中央値の半分に満たない）があり、「貧困は見ようとしないと見えない」のだという言葉は心に深く刺さりました。また深夜に徘徊する子どもたちは帰る場所が無い、家があってもそこには居場所が無い、など生活の困難さから虐待につながるケースも多く、それは幸福度が高いとされる福井県も決して例外ではありません。

今回は Special 企画として学校にあるリスクや虐待を研究しておられる内田良氏（名古屋大学教育学部准教授）をお迎えしました。貧困の固定・虐待の連鎖を断ち切るためにどこにどのような支援が必要かを考える機会にしたいと思います。皆様、ぜひご参加ください。

日時：2月20日（土）

14:00～16:00

会場：県民活動センター（アオッサ 706 707）

講師：内田良氏

【名古屋大学大学院教育発達科学研究科・准教授】

Profile：専門は教育社会学。学校や家庭におけるさまざまな問題について調査研究ならびに啓発活動をおこなっている。著書に『教育という病』（光文社新書）、『柔道事故』（河出書房新社）、『「児童虐待」へのまなざし』（世界思想社）など。Yahoo!オーサーアワード 2015 受賞。



定員：100名 参加費：1000円

お申込み&お問合せ
〒918-8106

認定NPO法人 福井県子どもNPOセンター
福井市木田町 36-1 コーポ木田 201

TEL：0776-97-8460 FAX：0776-97-8461

Mail：childnpo@muse.ocn.ne.jp（件名 大人講座）